

2021 年 度 事 業 報 告 書

特定非営利活動法人 ACROSS

I 事業期間

2021年7月1日～2022年6月30日

II 事業の成果

2011年からACROSSの中心事業として位置づけてきたカンボジア教育支援事業は11年目を迎えました。継続している「日本・カンボジア未来交流プログラム～カンボジア学生招致プログラム」は、私たちが学習支援を続けてきたBatheay高校の卒業生である女子大学生を日本に招致し、日本の生徒・学生と交流を行うプログラムです。

今年度は、コロナ禍でお互いの国への渡航が難しく、オンラインでの開催とし、2021年9月に実施しました。

このプログラム（以下 JCOE 2021 (Japan-Cambodia Online Exchange Program 2021)）は、

- (1) この5年間で日本に招致したカンボジアの学生、カンボジアに行った日本の学生の交流を振り返る
- (2) 両国の中学生や高校生が、それぞれの学校を紹介
- (3) 両国の中学生・高校生が、身近な話題についてグループで質疑応答の3つのパートで構成されています。

同年代の生徒・学生同士での英語を使つてのコミュニケーションは、カンボジア・日本両国の生徒・学生にとって、意義のある国際交流となり、国際理解教育の推進に寄与する取り組みとなりました。同時に、これまで作ってきたカンボジアとのネットワークをより強め、深める企画であったと確信しています。

教育研修の分野でも、定期的に、教育や英語教育に関わる学習会や研修会を持ち、教育の未来を考える機会を持っています。2022年2月には、オンラインで開催された「カンボジア教育学会（CamTESOL2022）」に参加して「JCOE2021」の成果を発表し、海外の教育関係者とともに、若者の異文化理解や国際理解のための教育について、意見交換をすることができました。

2020年3月からは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、引き続き、理事会や定期的なミーティングにオンライン開催を続けています。これまで難しかったカンボジア在住会員や遠方の会員・協力者ともリアルタイムで論議ができ、今後の方針についてもきめ細かい話し合いができています。

III 事業の実施状況

★特定非営利活動に係る事業

(1) 教育支援事業

【事業名】「JCOE 2021 (Japan-Cambodia Online Exchange Program 2021)」

日本・カンボジア未来交流プログラム～オンライン交流会プログラム 2021」

[内 容] カンボジアの大高校生・大学生と日本の中学生・高校生・大学生との交流をオンラインで実施

[実施 場所] カンボジア、北九州市内の会議室、京都府内の会議室、大阪府内の会議室
大阪府内の中学校・高校など

[実施 日時] 2021年4月～2021年12月

[実施の対象] カンボジアでの教育支援に関心のある個人・団体、カンボジアの英語教育に関わる個人・団体、カンボジア Batheay High School の生徒・教員・卒業生

[収 入] 511,000 円

[支 出] 744,977 円

[内容等詳細]

- ・2021年9月12日にオンラインで、日本とカンボジアを結び、交流プログラムを実施した。
- ・この5年間で日本に招致したカンボジアの学生、カンボジアに行った日本の学生の交流を振り返り、それぞれの参加者が経験したこと、学んだことを交流するなかで、このプログラムの意義や課題を確認した。
- ・今回は、両国の中学生や高校生も参加し、それぞれの学校紹介や身近な話題についてのグループトークのセッションを持った。同年代の生徒・学生同士での英語を使つてのコミュニケーションは、カンボジア・日本両国の生徒・学生にとって、意義のある国際交流となり、国際理解教育の推進に寄与した。
- ・2021年11月に、報告書を作成した。
- ・大阪万博協会の助成金を得ることができた。

[事業名] 「カンボジア子ども学習応援プログラム ～ ACROSS Scholarship」

[内 容] カンボジアの学校（Batheuy High School）の生徒への奨学金支援

[実施 場所] カンボジア、大阪府内・東京都内の貸会議室等

[実施 日時] 2021年12月～2022年2月

[実施の対象] カンボジアでの教育支援に関心のある個人・団体、カンボジアの英語教育に関わる個人・団体、カンボジア Batheay High School の生徒・教員

[収 入] 301,000 円

[支 出] 387,994 円

[内容等詳細]

- ・クラウドファンディングも使い、Batheay High School の生徒の学習支援のための奨学金を募り、カンボジアの生徒に渡すことができた。
- ・奨学金により、より多くの生徒が学習に意欲をもって取り組むことができるようになってきており、カンボジア国内でも優秀な成績を収める生徒も出てきている。
- ・2022年4月 カンボジア在住理事が支援先の学校での奨学金贈呈式に参列して、多く Bathuay High School の生徒から感謝の言葉もらった。

(2) 教育改革提言事業

[事業名] 教育研修事業

[内 容] 教育や英語教育に関わる教員や関心のある個人への研修会等

[実施 場所] 大阪府内、京都府内、東京都内の貸し会議室、オンライン等

[実施 日時] 2021年7月～2022年6月（継続中）

[実施の対象] 英語教育や国際理解教育に関心のある個人

[収 入] 1,017,000円

[支 出] 698,640円

[内容等詳細]

- ・月1回程度、教育、特に英語教育に関する学習会や研修会を開催した。
- ・2022年1月には、国際理解教育に関する研修やカンボジアとの交流プログラムに向けての研修を行い、現在の教育の現状や今後の方向性について学ぶ機会となった。
- ・2022年2月には、カンボジア教育学会（CamTESOL2022）で、「日本・カンボジア未来交流プログラム～オンライン交流会プログラム2021」に関する発表を行った。（オンラインにて）

(3) 教育ネットワーク事業

実施せず

★その他の事業：

(1) 教材開発・制作の企画、請負及び販売事業

実施せず

(2) 講演、研修などの企画、請負及び主催事業

実施せず

(3) 人材派遣事業

実施せず